

伝説巨神イデオン 発動篇 (1982)

SPACE RUNAWAY IDEON / BE INVOKED

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 99分
初公開日 1982/07/10
公開情報 松竹

【解説】

TVシリーズでは制作されなかった残り4話分のプロットを元に作られた後編。「伝説巨神イデオン」は、合体ロボットのイデオンがただのメカではなく人が制御できない未知の存在として描かれていたことや、登場人物の死が現実の戦場と同じように無残に描かれていたことなど、当時のTVアニメとしては斬新な部分が多くみられた。劇場公開時は「接触篇」と「発動篇」が同時上映された。ふたつの文明が神の力を欲して始めた争いは、終結の時を迎えつつあった。バッフ・クラン人のカララの胎内には地球人・ベスを父に持つ子が宿り、その子は人々から“メシア”と呼ばれていた。やがて、憎しみだけが増幅していく戦いのなかで「自分たちは何のために生きてきたのか？」と人々は問い始めるが…。

【クレジット】

総監督	富野喜幸	
監督	滝沢敏文	
アニメーションディレクター	湖川友謙	
製作	岸本吉切	
企画	山浦栄二 伊藤昌典	
プロデューサー	長谷川徹	
原作	矢立肇 富野喜幸	
脚本	山浦弘靖 富田祐弘 渡辺由自 松崎健一	
撮影監督	岡芹利明	
美術監督	中村光毅	
編集	鶴淵友影	
音響監督	浦上靖夫	
音楽	すぎやまこういち	
ナレーター	田中信夫	
声の出演	塩屋翼 田中秀幸 白石冬美 井上瑤	ユウキ・コスモ ジョーダン・ベス イムホフ・カーシャ フォルモッサ・シェリル

松田たつや	アフタ・デク
戸田恵子	カララ・アジバ
石森達幸	ドバ・アジバ
麻上洋子	ハルル・アジバ
加藤精三	ギンドロ・ジンム
山田栄子	
横沢啓子	
つるたきみこ	
松原桂子	
高木早苗	